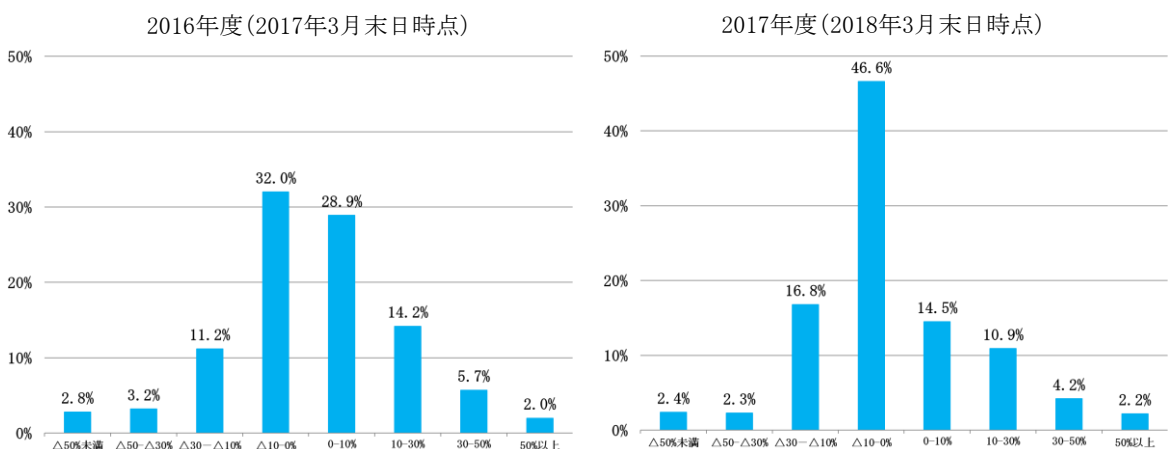


**「お客さま本位の業務運営に関する取組状況」の追加公表について**

- 当行は、真にお客さまの資産形成にお役に立つ金融商品の販売ならびに継続的なサービスの提供を行っていくため、「お客さま本位の業務運営」の実践に向けた取り組みを行い、定期的に取り組状況を公表しております。
- 2018年6月に金融庁より「投資信託の販売会社における比較可能な共通KPIについて」が公表され、お客さまが金融商品やサービスを提供する金融事業者を選ばれる際に比較することができる統一的な指標（以下、「共通KPI」）が示されました。
- これを踏まえ、当行も共通KPIを公表することいたしました。当行は、今後もお客さまから支持される銀行となるため、顧客本位の業務運営の実践を通じて更なる品質の向上に努めてまいります。

**【共通KPI】運用損益別顧客比率**

- 2017年度は、投資信託の運用損益率がプラスとなったお客さまの比率は31.8%となり、2016年度と比べ損益がプラスとなったお客さまが減少しました。【図1】
- 当行では、比較的风险が低い商品や複数の資産に分散して投資する商品等の中から、特に中長期投資に適した商品をコアファンドと定義し、お客さまの中長期的な資産形成にお役に立つ商品として取り扱いをしております。
- 2017年度は、投資信託を購入されたお客さまの多くが中長期的な資産形成にお役に立つコアファンドを選択された結果、販売額に占めるコアファンドの割合は48.9%となりました。【図2】  
特に、運用損益率 $\Delta 10-0\%$ のお客さまが全体の46.6%を占めておりますが、このうち44.6%のお客さまにコアファンドをご購入いただいております。2018年3月末時点ではファンドの運用期間が短いため、十分な成果が得られず運用損益がマイナスとなっております。
- コアファンドの中心となる「ぜんぞうシリーズ」は、世界の株式を段階的に買付けすることで投資対象と時間の分散を図り、徐々にリターンを得ることを特徴とする商品です。2016年以前にご購入いただいた「ぜんぞうシリーズ」は、運用期間の経過により基準価額が上昇しております。【図3】
- 今後とも、お客さまがご購入されたファンドの運用状況を注視し、丁寧なアフターフォローに努めてまいります。

**【図1】運用損益別顧客比率**


※ 2017年3月末、2018年3月末時点で保有されている投資信託の運用損益に基づき算出したもの。  
解約済投資信託の損益は含まず。

**【図2】投資信託販売額上位10銘柄** (単位:百万円)

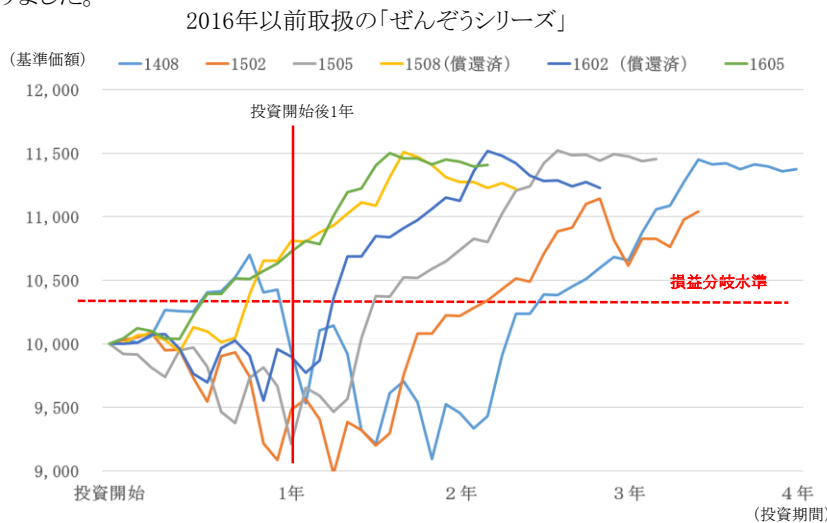
	ファンド名	販売額
1	野村PIMCO・世界インカム戦略ファンドAコース (為替ヘッジあり 年2回決算型)	8,765
2	あおぞら・新グローバル分散ファンド (限定追加型) 2017-04	7,067
3	あおぞら・新グローバル分散ファンド (限定追加型) 2017-09	6,923
4	ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド (毎月決算型)	6,094
5	ジャパン・エクセレント	5,868
6	あおぞら・新グローバル分散ファンド (限定追加型) 2018-02	5,580
7	ロボット・テクノロジー関連株ファンド ーロボテックー	5,048
8	ダイワFEグローバル・バリュー (為替ヘッジあり)	2,861
9	ダイワFEグローバル・バリュー (為替ヘッジなし)	2,462
10	野村PIMCO・世界インカム戦略ファンドCコース (為替ヘッジあり 毎月分配型)	2,143

※ 網掛け部分は、「コアファンド」

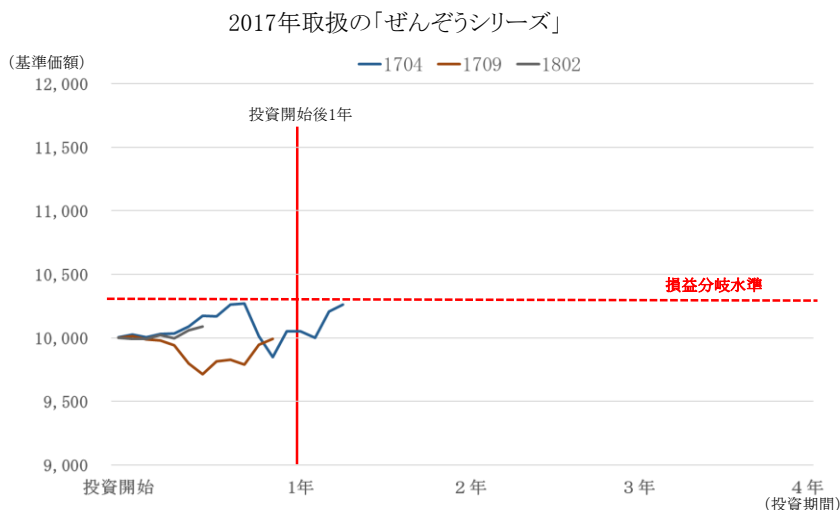
比較的风险の低い商品、複数の資産に分散して投資する商品等の中から、特に中長期投資に適した商品として当行が独自に選定したものを。

**【図3】「ぜんぞうシリーズ」運用状況**

- ▶ 2016年以前に取り扱った「ぜんぞうシリーズ」6本のうち、5本が基準価額11,500円を超え、債券運用に切り替わりました。

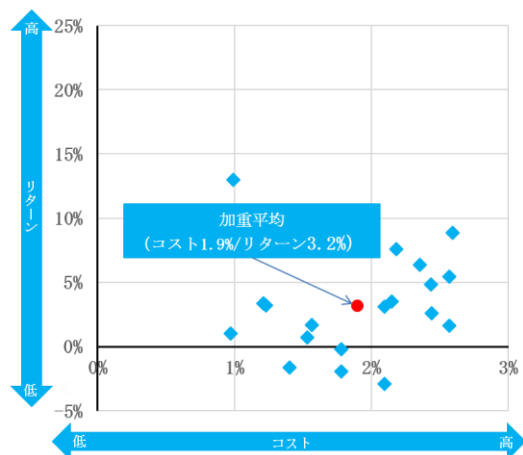
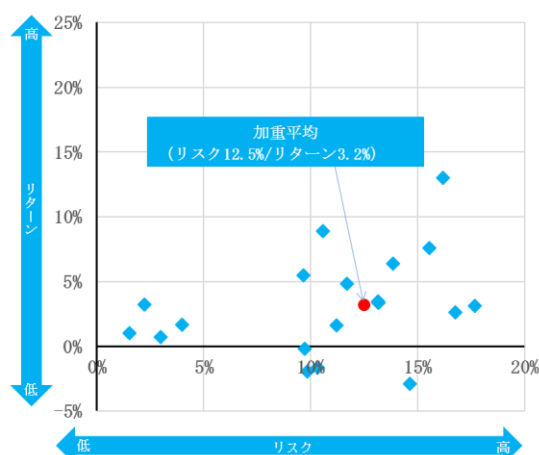


- ▶ 2017年に取り扱った「ぜんぞうシリーズ」は、設定1年目であり、買付時期の分散を図りながら株式の組入比率を段階的に引き上げ、ポートフォリオの構築を行っております。



**【共通KPI】投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン**

➤ 運用期間5年以上の残高上位20銘柄(投資信託総預り残高に占める割合35.6%)の平均コスト1.9%、平均リスク12.5%に対し、平均リターンは3.2%となりました。

**【図4】コスト・リターン**

**【図5】リスク・リターン**


※ 2018年3月末時点で運用期間5年以上の預り残高上位20銘柄にて算出。

※ コスト: 販売手数料率/5 + 信託報酬率。

※ リターン: 過去5年間のトータル・リターン(月次ベースを年率換算)。

※ リスク: 過去5年間の月次リターンの標準偏差(年率換算)。

**【図6】投資信託預り残高上位20銘柄のコスト、リスク、リターン**

	ファンド名	コスト	リスク	リターン		ファンド名	コスト	リスク	リターン
1	ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド (毎月決算型)	2.4%	16.7%	2.6%	11	メキシコ・ボンド・オープン (毎月決算型)	2.1%	14.6%	-2.9%
2	ダイワJ-REITオープン (毎月分配型)	1.2%	13.2%	3.4%	12	ストックインデックスファンド225	1.0%	16.2%	13.0%
3	ビクテ・グローバル・インカム株式ファンド (毎月分配型)	2.4%	11.7%	4.8%	13	ダイワJ-REITオープン	1.2%	13.1%	3.4%
4	東京海上・円資産バランスファンド (毎月決算型)	1.2%	2.2%	3.2%	14	三井住友・米国ハイ・イールド債券ファンド (為替ノーヘッジ型)	2.6%	9.7%	5.5%
5	ブラジル・ボンド・オープン (毎月決算型)	2.1%	17.7%	3.1%	15	ダイワ日本国債ファンド (毎月分配型)	1.0%	1.5%	1.0%
6	ダイワUS-REITオープン (毎月決算型) Bコース (為替ヘッジなし)	2.2%	15.6%	7.6%	16	東京海上・ニッポン世界債券ファンド (為替ヘッジあり)	1.5%	3.0%	0.7%
7	好配当グローバルREITプレミアム・ファンド 円ヘッジなしコース	2.6%	11.2%	1.6%	17	三井住友・グローバル・リート・オープン	2.1%	13.1%	3.5%
8	アジア好利回りリート・ファンド	2.4%	13.9%	6.4%	18	GW7つの卵	2.6%	10.6%	8.9%
9	短期豪ドル債オープン (毎月分配型)	1.4%	10.3%	-1.6%	19	UBS公益・金融社債ファンド (為替ヘッジあり)	1.6%	4.0%	1.7%
10	MHAM豪ドル債券ファンド (毎月決算型)	1.8%	9.7%	-0.2%	20	ダイワ高格付カナダドル債オープン (毎月分配型)	1.8%	9.8%	-1.9%

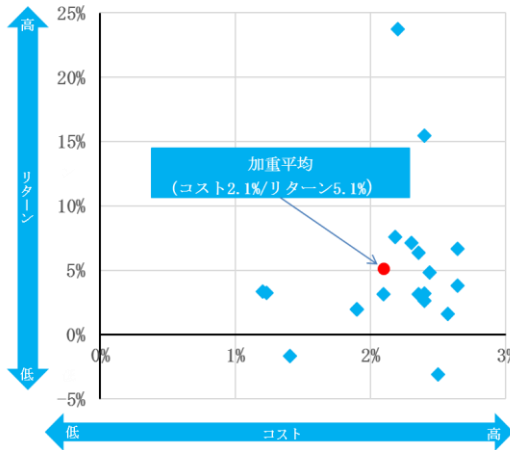
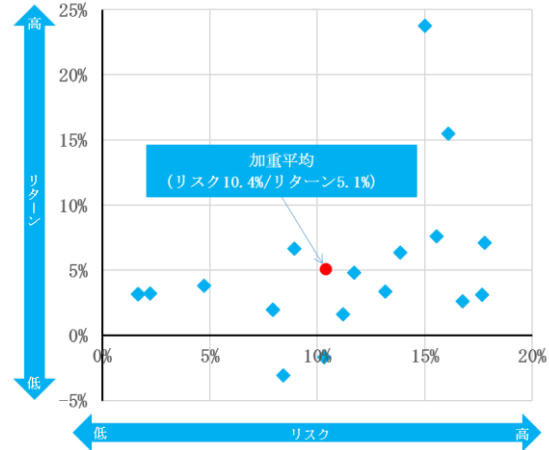
※ 網掛け部分は、「コアファンド」

比較的リスクの低い商品、複数の資産に分散して投資する商品等の中から、特に中長期投資に適した商品として当行が独自に選定したもの。

**【参考】**

投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（運用期間5年未満を含む）

▶ 運用期間5年未満を含む残高上位20銘柄（投資信託総預り残高に占める割合68.7%）の平均コスト2.1%、平均リスク10.4%に対し、平均リターンは5.1%となりました。

**【図7】コスト・リターン**

**【図8】リスク・リターン**


※ 2018年3月末時点の預り残高上位20銘柄にて算出。

※ コスト: 販売手数料率/5 + 信託報酬率。

※ リターン: 過去5年間のトータル・リターン(月次ベースを年率換算)。なお、運用期間5年未満の銘柄については、設定来にて算出。

※ リスク: 過去5年間の月次リターンの標準偏差(年率換算)。なお、運用期間5年未満の銘柄については、設定来にて算出。

※ 設定1年未満の「あおぞら・新グローバル分散ファンド(限定追加型)」シリーズについては、同シリーズで、安定的な債券運用に移行しておらず、かつ運用期間が最も長い「あおぞら・新グローバル分散ファンド(限定追加型)2015-02」の数値。

**【図9】投資信託預り残高上位20銘柄のコスト、リスク、リターン(運用期間5年未満を含む)**

コスト・リスク・リターン					リスク・リターン				
順位	ファンド名	コスト	リスク	リターン	順位	ファンド名	コスト	リスク	リターン
1	ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド (毎月決算型)	2.4%	16.7%	2.6%	11	ダイワFEグローバル・バリュ (為替ヘッジあり)	2.6%	4.7%	3.8%
2	野村PIMCO・世界インカム戦略ファンドAコース (為替ヘッジあり 年2回決算型)	2.4%	1.7%	3.2%	12	ビクテ・グローバル・インカム株式ファンド (毎月分配型)	2.4%	11.7%	4.8%
3	あおぞら・新グローバル分散ファンド (限定追加型) 2017-09	1.9%	7.9%	2.0%	13	東京海上・円資産バランスファンド (毎月決算型)	1.2%	2.2%	3.2%
4	あおぞら・新グローバル分散ファンド (限定追加型) 2017-04	1.9%	7.9%	2.0%	14	ダイワFEグローバル・バリュ (為替ヘッジなし)	2.6%	8.9%	6.7%
5	あおぞら・新グローバル分散ファンド (限定追加型) 2018-02	1.9%	7.9%	2.0%	15	ブラジル・ボンド・オープン (毎月決算型)	2.1%	17.7%	3.1%
6	ダイワJ-REITオープン (毎月分配型)	1.2%	13.2%	3.4%	16	野村PIMCO・世界インカム戦略ファンドCコース (為替ヘッジあり 毎月分配型)	2.4%	1.7%	3.2%
7	ジャパン・エクセレント	2.2%	15.0%	23.8%	17	ダイワ・US-REIT・オープン (毎月決算型) Bコース (為替ヘッジなし)	2.2%	15.6%	7.6%
8	ロボット・テクノロジー関連株ファンド -ロボテック-	2.4%	16.1%	15.5%	18	好配当グローバルREITプレミアム・ファンド 円ヘッジなしコース	2.6%	11.2%	1.6%
9	あおぞら・世界配当成長株ベガ・ファンド (毎月分配型)	2.5%	8.4%	-3.1%	19	アジア好利回りリート・ファンド	2.4%	13.9%	6.4%
10	あおぞら・日本株式フォーカス戦略ファンド	2.3%	17.8%	7.1%	20	短期豪ドル債オープン (毎月分配型)	1.4%	10.3%	-1.6%

※ 網掛け部分は、「コアファンド」

比較的リスクの低い商品、複数の資産に分散して投資する商品等の中から、特に中長期投資に適した商品として当行が独自に選定したもの。